

## 数 学 (その 1)

## 問題 1

次の問いに答えよ。

(1) 7 個の数字 1, 1, 2, 2, 0, 0, 0 を使ってできる 7 桁の正の整数は  個ある。

(2) 半径が 3 の球に内接する正八面体の体積は  である。

(3)  $\triangle ABC$  の周囲の長さが 40,  $\triangle ABC$  に内接する円の半径が 4 である。点  $Q$  が  $5\vec{AQ} + 3\vec{BQ} + 2\vec{CQ} = 0$  を満たすとき,  $\triangle QBC$  の面積は  である。

(4)  $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n \left( \frac{nk - k^2}{n^3} \right) = \frac{\text{ク}}{\text{ケ}}$  である。

(5)  $x^3 + 7x^2 - x - 39 = 0$  の実数解を小さいものから順に  $a, b, c$  とするとき,  
 $\frac{a}{b+c} + \frac{b}{c+a} + \frac{c}{a+b} = \frac{\text{コサ}}{\text{シ}}$  である。

(6)  $\tan^2\left(\frac{\pi}{7}\right) \tan\left(\frac{5\pi}{14}\right) \tan\left(\frac{9\pi}{14}\right) = \text{スセ}$  である。

(7) 実数で定義される関数  $y = f(x) = \frac{8x^2 + 5}{x^2 - 3x + 6}$  の最大値を  $M$ , 最小値を  $m$  とすると  
 $\frac{M}{m} = \frac{\text{ソタ}}{\text{チ}}$  である。

(8) 1, 4, 6 の数字を使わない正の整数を小さい数から順に 2, 3, 5, 7, 8, 9, 20, 22, 23, ...  
 のように並べるとき, 2023 は  番目の数字である。

(9)  $xy$  平面上の  $x$  軸の正の範囲に点  $P$ ,  $y$  軸の正の範囲に点  $Q$  があり, 直線  $PQ$  が  
 点  $(1, 8)$  を通るように動くとき, 点  $P$  と点  $Q$  の距離の 2 乗の最小値は  である。

(10)  $\left( \frac{\sqrt{3} - 1 - (\sqrt{3} + 1)i}{1 + \sqrt{3}i} \right)^5 = \text{ネ} + \text{ノ}i$  である。ただし  $i$  は虚数単位である。

## 数 学 (その 2)

### 問題 2

次の問いに答えよ。

- (1)  $\sqrt{3}$  が無理数であることを示せ。
- (2)  $a, b$  が有理数であるとき,  $a + b\sqrt{3} = 0$  が  $a = b = 0$  の必要十分条件であることを示せ。
- (3)  $\sqrt{2} + \sqrt{3}$  が無理数であることを示せ。

## 数 学 (その 3)

### 問題 3

点 A, B, C, T が線で結ばれた図 1 のような経路がある。この経路上を点 P が 1 秒ごとに以下のような確率で動く。

- ・ 点 A から点 B, C, T に動く確率はそれぞれ  $\frac{1}{3}$  である。
- ・ 点 T から点 A に動く確率は  $\frac{1}{3}$ , 点 T から右向きに出て反時計回りに動いて点 T に戻る確率は  $\frac{1}{3}$ , 左向きに出て時計回りに動いて点 T に戻る確率は  $\frac{1}{3}$  である。
- ・ 点 B から点 A に動く確率, 点 C から点 A に動く確率は, どちらも 1 である。

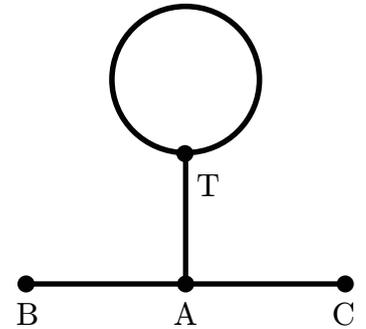


図 1

最初, 点 P が点 A にあるとする。n 秒後に点 P が点 A, B, C, T にある確率をそれぞれ  $a_n, b_n, c_n, t_n$  とするとき, 次の問いに答えよ。ただし n は正の整数とする。

- (1)  $a_1, a_2, a_3, a_4$  を求めよ。
- (2)  $a_{n+1}$  を  $b_n, c_n, t_n$  を用いて表せ。
- (3)  $a_n, a_{n+1}, a_{n+2}$  の間の関係式を求めよ。
- (4)  $n \rightarrow \infty$  における  $a_n$  の極限值を求めよ。